



平成29年5月2日

各 位

会 社 名 北 陸 瓦 斯 株 式 会 社  
代 表 者 名 取 締 役 社 長 敦 井 一 友  
( コ ー ド 番 号 9 5 3 7 東 証 第 二 部 )  
問 合 せ 先 経 理 グ ル ー プ マ ネ ー ジ ャ ー 上 村 健 介  
( T E L 0 2 5 - 2 4 5 - 2 2 1 1 )

(訂正)「平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成28年2月9日に開示いたしました「平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日(平成29年5月2日)付「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますので、ご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所は下線を付して表示しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶため、訂正箇所を含む訂正後の全文を記載しております。

以 上

(訂正後)



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月9日  
上場取引所 東

上場会社名 北陸瓦斯株式会社  
 コード番号 9537 URL <http://www.hokurikugas.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 敦井 榮一  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理グループマネージャー (氏名) 上村 健介 TEL 025-245-2211  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月15日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	30,999	△9.0	157	—	332	—	150	—
27年3月期第3四半期	34,074	1.6	△250	—	△99	—	△75	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 417百万円 (—%) 27年3月期第3四半期 0百万円 (△99.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	3.14	—
27年3月期第3四半期	△1.58	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	55,866	44,045	74.1
27年3月期	57,727	44,027	71.7

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 41,383百万円 27年3月期 41,407百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期(予想)				8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,300	△7.7	1,700	△1.9	1,930	△1.1	1,220	△5.4	25.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	48,000,000株	27年3月期	48,000,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	52,936株	27年3月期	52,367株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	47,947,334株	27年3月期3Q	47,948,611株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成27年4～12月）の売上高につきましては、春先および冬期に入って気温が前年に比べ高めに推移したことやお客さま設備の稼働減少などによるガス販売量の減少に加え、原料費調整制度に基づくガス料金単価の引き下げがあったことなどから、前年同期に比べ30億75百万円減少の309億99百万円となりました。

一方、営業費用につきましては、ガス販売量の減少や原油価格下落に伴い原料費が減少したこと、経営全般にわたり経費の削減に努めたことなどから、前年同期に比べ34億82百万円減少の308億42百万円となりました。

この結果、営業利益1億57百万円（前年同期は営業損失2億50百万円）、経常利益3億32百万円（前年同期は経常損失99百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億50百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失75百万円）となりました。

なお、当社グループの連結業績は、季節的変動の著しいガス事業の占めるウェイトが高いため、ガスの需要期である冬期を中心に春先にかけて、売上及び利益が多く計上されます。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における総資産は558億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億60百万円の減少となりました。増減の主なものは、現金及び預金残高の減少16億22百万円、売掛金残高等の減少2億29百万円などでありませ

す。なお、純資産は440億45百万円となり、自己資本比率は2.4ポイント増加し74.1%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

ガス販売量は計画に対し下回って推移しておりますが、第4四半期連結会計期間はガス需要のピークを迎えるため、今後の気温の状況により通期の売上高は大きく変動いたします。利益につきましても同様であることから、現時点において通期業績予想の修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	5,505,659	5,244,064
供給設備	30,680,572	30,641,904
業務設備	1,147,761	1,128,120
その他の設備	936,245	995,564
建設仮勘定	220,690	381,641
有形固定資産合計	38,490,929	38,391,294
無形固定資産		
のれん	1,357,670	1,287,446
その他無形固定資産	552,145	509,432
無形固定資産合計	1,909,816	1,796,878
投資その他の資産		
投資有価証券	3,579,114	3,683,537
退職給付に係る資産	45,182	65,161
繰延税金資産	423,352	423,516
その他投資	1,182,490	1,181,449
貸倒引当金	△21,396	△18,209
投資その他の資産合計	5,208,743	5,335,454
固定資産合計	45,609,489	45,523,628
流動資産		
現金及び預金	5,871,914	4,248,953
受取手形及び売掛金	4,520,201	4,290,577
有価証券	350,353	150,005
繰延税金資産	324,999	361,469
その他流動資産	987,170	1,297,693
貸倒引当金	△11,872	△9,456
流動資産合計	12,042,766	10,339,241
繰延資産		
開発費	74,778	3,517
繰延資産合計	74,778	3,517
資産合計	57,727,034	55,866,387

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>固定負債</b>		
長期借入金	2,356,246	1,769,793
繰延税金負債	<u>268,723</u>	<u>342,628</u>
役員退職慰労引当金	621,713	158,686
ガスホルダー修繕引当金	1,294,656	1,130,646
退職給付に係る負債	78,559	75,771
その他固定負債	<u>698,353</u>	<u>1,186,972</u>
<b>固定負債合計</b>	<u>5,318,253</u>	<u>4,664,497</u>
<b>流動負債</b>		
1年以内に期限到来の固定負債	869,115	867,773
支払手形及び買掛金	3,564,314	3,102,974
未払法人税等	614,979	<u>159,429</u>
役員賞与引当金	17,090	—
その他流動負債	<u>3,315,883</u>	<u>3,026,281</u>
<b>流動負債合計</b>	<u>8,381,383</u>	<u>7,156,458</u>
<b>負債合計</b>	<u>13,699,636</u>	<u>11,820,956</u>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	2,400,000	2,400,000
資本剰余金	21,043	21,043
利益剰余金	<u>37,809,595</u>	<u>37,576,584</u>
自己株式	<u>△15,923</u>	<u>△16,089</u>
<b>株主資本合計</b>	<u>40,214,714</u>	<u>39,981,538</u>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	1,093,957	1,278,742
退職給付に係る調整累計額	99,289	122,948
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<u>1,193,246</u>	<u>1,401,691</u>
<b>非支配株主持分</b>	2,619,437	2,662,200
<b>純資産合計</b>	<u>44,027,398</u>	<u>44,045,430</u>
<b>負債純資産合計</b>	<u>57,727,034</u>	<u>55,866,387</u>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	34,074,668	30,999,594
売上原価	23,090,445	19,681,205
売上総利益	10,984,223	11,318,389
供給販売費及び一般管理費		
供給販売費	9,281,733	9,157,132
一般管理費	1,952,633	2,003,757
供給販売費及び一般管理費合計	11,234,367	11,160,889
営業利益又は営業損失(△)	△250,144	157,499
営業外収益		
受取利息	9,327	9,345
受取配当金	48,919	52,730
導管修理補償料	28,344	47,767
受取賃貸料	59,089	58,682
その他	48,053	48,478
営業外収益合計	193,735	217,005
営業外費用		
支払利息	41,714	31,118
その他	1,286	11,126
営業外費用合計	43,000	42,245
経常利益又は経常損失(△)	△99,409	332,258
特別利益		
負ののれん発生益	92,605	—
特別利益合計	92,605	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△6,803	332,258
法人税等	38,888	123,596
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△45,692	208,662
非支配株主に帰属する四半期純利益	30,023	58,091
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△75,716	150,570



（四半期連結包括利益計算書）  
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	<u>△45,692</u>	<u>208,662</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	71,956	185,558
退職給付に係る調整額	<u>△25,620</u>	<u>23,659</u>
その他の包括利益合計	<u>46,335</u>	<u>209,217</u>
四半期包括利益	<u>643</u>	<u>417,879</u>
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>△29,754</u>	<u>359,014</u>
非支配株主に係る四半期包括利益	30,398	58,864

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。